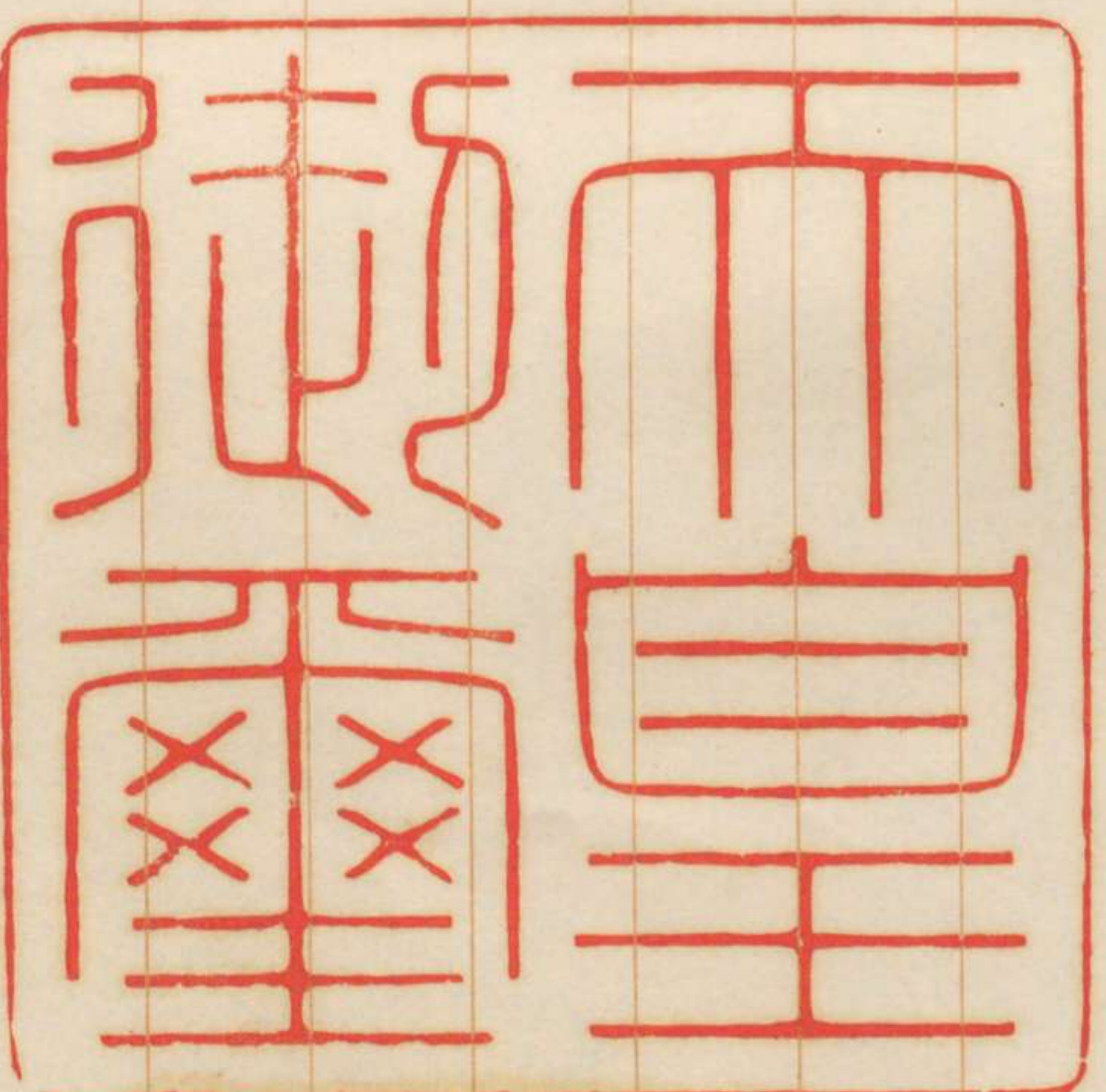


物令身三言二千也



朕海軍造船工練習所條例ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

睦仁



明治三十年九月三日

日
月

海軍大臣侯爵西郷從道

勅令第三百二十五號

海軍造船工練習所條例

第一條 海軍造船工練習所ハ横須賀海

軍造船廠ニ属シ海軍造船職工ヲ教育

スル所トス

第二條 海軍造船工練習所ニ左ノ職員

ヲ置ク

所長

教官

第三條 所長ハ造船廠長ニ隸シ紀律ヲ

維持シ所務ヲ總理ス

第四條 教官ハ所長ノ命ヲ承ケ教授ヲ
擔任ス

第五條 海軍造船工練習所ニハ第二條
ニ掲クル職員ノ外判任文官ヲ置キ各
上官ノ命ヲ承ケ服務セシム

第六條 海軍造船工練習所ニ於テ教授
スル職工ヲ練習職工ト稱ス

第七條 練習職工ハ其ノ志願者ニ就キ
左ノ諸項ニ適合スル者ヨリ選抜ス

一 年齡滿二十一年以上滿三十年未
滿ノ者

二 海軍造船職工トシテ引續キ滿三
箇年以上現業ニ服シ居ル者

三 品行方正ニシテ將來技藝熟達衆
工ヲ御シ得ルノ見込アル者

四 身體検査及學術試験ニ合格シタル者

五 卒業後十箇年以上海軍ノ業務ニ
従事スヘキ者

第八條 左ノ諸項ノ一ニ該ル者ハ練習

職工ニ採用セス

一 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者
若ハ賭博犯ノ處分ヲ受ケタル者
二 復権ヲ得サル家資分散者破産者
若ハ其ノ相續人

三 身代限ノ處分ヲ受ケ負債ノ辨償
ヲ終ヘサル者若ハ其ノ相續人

第九條 入學試験ノ規格ハ海軍大臣之
ヲ定ム

第十條 卒業試験ニ及第シタル練習職

工ニハ卒業

與ス

第十一條

証書ヲ有スル者

ハ海軍技手

キ資格アルモノ

トス

第十二條

練習職工

情願ヲ以テ退學

スルコトヲ得ス

第十三條

練習職工ハ

ノ諸項ノ一ニ

該ルトキハ之ヲ退學セシム

一 品行不良或ハ怠惰ナル者

二 試験ノ成績不良ニシテ卒業ノ目

職工ニ採用セス

一 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者

若ハ賭博犯ノ處分ヲ受ケタル者

二 復権ヲ得タル家資分散者破産者

若ハ其ノ相續人

三 身代限ノ分ヲ受ケ負債ノ辨償

ヲ終ヘサレバ其ノ相續人

第九條 入學ノ規格ハ海軍大臣之

ヲ定ム

第十條 及

第十條 及第シタル練習職



工ニハ卒業証書ヲ授與ス

第十一條 前條ノ卒業証書ヲ有スル者

ハ海軍技手ト為ルヘキ資格アルモノ

トス

第十二條 練習職工ハ情願ヲ以テ退學

スルコトヲ得ス

第十三條 練習職工ハ左ノ諸項ノ一ニ

該ルトキハ之ヲ退學セシム

一 品行不良或ハ怠惰ナル者

二 試験ノ成績不良ニシテ卒業ノ目

的ナキ者

三 傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ卒業ノ途ナキ者

第十四條 海軍造船工練習所ノ定員ハ別表定ムル所ニ依ル

附則

第十五條 本令ハ明治三十年十月八日ヨリ施行ス

海軍造船工練習所定員表

所長 海軍造船少監 一

海軍造船少監 一

所長以テ兼補ス

教官

海軍造船大技士 造船少技士若シテ海軍技師 二

書記 一

海軍教授 一

小計

五人

一人

合計六人

備考 本表定員ノ外本職アル者ヲシテ教官ヲ兼務セシメ又横須賀海軍造船廠附判任文官ヲ兼務セシムルコトヲ得

